

第30回目のワールドバーは、カフェでお茶を飲みながら外国人と日本人が日本語でおしゃべりする交流会「にほんごカフェ」を開催しました。アメリカ、オーストラリア、シンガポール、韓国、ペルー、ミャンマー出身などの23名の方に参加いただきました。

自己紹介から様々な話題につながり会話が途切れることなく盛り上がっていました。

参加者からは「とても楽しかった」や「たくさんの方とここで出会うことができよかった」「また、ぜひ参加したい」の感想をいただきました。外国語が話せなくても伝えかた次第でコミュニケーションをとることができます。伝えたい気

持ちややさしい気持ちで話すことが大切だと今日の会を通じて学びました。また、定期的に企画していきま



開催日：2024年6月29日(土)10:00~11:30  
会場：81cafe  
参加人数：23名  
主催：認定NPO法人まちづくりスポット

## 富山市健康づくり拠点における交流イベント事業がスタートします！

まちスポとやま

富山市では、地域の資源を活用し、子どもからシニアまで、身近な地域で日常的に健康増進やフレイル予防に取り組むことができる拠点づくりを行っています。

2024年は、大沢野地域、八尾地域において、「とやまし市民生きがいづくり講座」と「多世代交流イベント」を開催していきます。

各拠点を賑わいのあるものとし、地域住民が楽しみながら社会参加や健康づくりに取り組めるよう、あらゆる世代を

対象とした、スポーツや創作系の様々な講座、多世代交流イベント等を開催し、生きがいづくりの創出や地域活性化にもつなげるものです。

このほど、まちスポとやまがこの事業を受託し、7月から業務がスタートしています。

富山市郊外における新たな交流拠点づくりのため、まちなかサロンで生まれたつながりを生かしながら取り組んでいます。



息子がムカデに興味を持ち母恐怖 倉本



毎日かき氷が食べたい！ ケルシー



もうすぐ花火大会！ カスティール

最新の情報はこちら ホームページ更新中 <http://machispo.org>

さるぼぼコイン クレジットでの 賛助会員入会が 可能になりました！

note ひだっち blog まちスポとやま

活動を応援して下さる方を募集しています。 個人年会費 1口 ¥3,000 法人年会費 1口 ¥5,000



## 認定 NPO 法人まちづくりスポット 新代表 長瀬達三 ご挨拶



5月31日の総会で、竹内さんに代わって代表に就くこととなりました。

私は「まちスポ」という団体名ができる前から携わっていますが、当然ながら設立当初は知名度もなく、見向きもされませんでした。

それが、日本トップクラスのNPO活動家である竹内さんと、日本トップクラスの実業家である森内さんという強烈な個性を放つ代表に引っ張られ、これまた強烈な個性を持つ事務局スタッフの活躍により、今となってはNPO、企業、行政など、あらゆるジャンルの方々から日々多くの相談が寄せられるようになり、中間支援団体

としても多くの実績を残して頂くことができました。

強烈な竹内さんだったからこそ、今のまちスポが在るわけですが、果たして私にそんな竹内さんの代わりが務まるだろうか。

役職員全体を見渡した時に、最も没個性的な私では役不足なのではないか。逡巡したのは事実ですが、竹内さんと同じことをする必要はなく、私には私にしかできない代表の務めがあると今は信じています。「ここでつながる、ここからはじまる」を合言葉に、真に高山になくならない団体へと進化していきましょう。

## まちスポ飛騨高山 イベントレポート

### 子どもによる子どものための フレスポ縁日



子どもによる子どものための縁日を企画しました。射的や水ヨーヨー釣りなどのお店をフリースクールに通う小学生2年生~5年生までの6名が店主となり運営を行いました。ゲームのルールや価格設定など自分たちで決めて、接客。本物のお金のやり取りは経験が少なく、最初は緊張した面持ちでしたが、店主となった子どもたち同士で得手不得手を補いながら最後の収支報告までをやりきってくれました。



開催日：2024年6月1日(土) 16:00~20:30  
会場：フレスポ飛騨高山  
参加人数：105名  
主催：子ども縁日実行委員会



Hits FM  
ナビゲーター  
もり しょうこ  
森 晶子さん

言葉を扱うスペシャリスト

あるときは飛騨地域の情報を発信するナビゲーター、あるときは日本語を教えるサポーターとして“言葉”を軸に活動されている森さんにお話をうかがいました。

ラジオが常に流れている家庭

下呂市出身の森さん。物心がついた時から常にご自宅ではラジオから音声が流れていたそうです。心地よい音声や音楽を覚えており、ラジオのある生活が日常的になっていたと教えてくださいました。ラジオ好きはいまも続いており全国のラジオ放送を聞くことができるアプリをご夫婦それぞれ利用しているラジオ家庭だということから驚きです。

体験から言葉を学ぶ

幼少期の体験からラジオをきっかけとして“暮らし・文化と密接につながる日本の言葉”が好きになり、日本語を学び、教員免許も取得しました。しかし、教師を目指したわけではなく、台湾への船旅をはじめとし国内外へ時間をかけた旅をするなど、日本各地を訪れて方言の豊かさなど見聞を広めていき、言葉を扱う仕事としてラジオのナビゲーターに行きつきました。旅をしていた当時の様子をふらふらとしていたと謙遜していましたが、当時の経験があるからラジオで話せるネタにもつながっているそうです。ラジオのナビゲーターをする傍ら、自身も言葉への好奇心が何か役立てられないかと、日本語教育能力検定

試験の資格取得を目指し勉強を始めて2022年に見事合格します。資格取得後は高山市役所での日本語講座にボランティアとして参加し、高山で働いている外国人の方とふれあい、日本語を伝えることの難しさを実感していると話します。インドネシア人や中国人など日本語も英語も話せず、私たちと共通言語をもたない外国人に教えることや『知らない』と『わからない』の違いはなんですか?』と言った素朴な疑問を投げかけられては頭を悩ませるものの、「あ!わかった!』と言われることが喜びだそうです。

言葉に対する好奇心

まちスポでは「やさしい日本語講座」を開講したところですが、本講座の司会進行役を森さんは進んで引き受けてくださるなど活動を通して、日本語を学ぶ外国人と一緒に言葉を探求しています。

日常的にナビゲーターとして話し、サポーターとして日本語を教えているもう一方で、短歌や語源、方言など言葉への関心は尽きず、「ラジオで発信するネタを日々勉強しています。」などと好奇心にあふれた口調でお話してくださったのが印象的でした。

(まちスポ飛騨高山 加藤英之)

Information

- ・「短歌はじめました ごはんやさんのまちじかん」  
毎月第3月曜日 17:00～17:15  
ゲスト：国府中学校 藤垣先生

森さん 担当番組

- ・「語源さん」 毎週金曜日 16:40 ごろから 3分程度



HitsFMのwebサイトはこちらから <https://www.jcbasimul.com/hitsfm>

2024年度第2回ブラとやま～国際交流ウォーキング～

今年度第2回のブラとやまは「富山駅・環水公園周辺コース」の国際交流編。32名で散策しました。今回は中国、ネパール、スリランカ、バングラディシュ、ミャンマー、ロシア、モンゴル出身の富山国際学院の学生が参加。参加した日本人、学生同士とのコミュニケーションも大切にゆったり歩きました。3000m級の立山連峰を眼前に「わたしの家の高さ(標高)ぐらいです(ネパール留学生)」と、自分の住んでいる国と同じところを探してみたり「水の循環ということを実感しました」という新しい学びがあったり、充実した散策となりました。富山に暮らす留学生にとっても訪れる機会が多い富山駅や環水公園でも普段とは違ういろいろな発見があったようです。次回のブラとやまは暑い夏を挟んで、9月14日(土)に八尾町周辺コースを開催!「まち知る編」として、外国人の皆さんにも興味を持ってもらえそうな八尾町の魅力を探しながらまち歩きし

ます。参加希望の方は  
まちスポとやままで。

まちスポとやま



開催日:2024年6月6日(木)10:00～11:30  
場所:富山駅～富岩運河環水公園  
参加人数:32名  
主催:まちスポとやま 協力:富山国際学院  
この活動は「令和6年度キリン・地域のちから応援事業」の助成を受け実施しています

令和6年度富山県女性のつながりサポート(企画提案型)事業 受託業務スタート!  
困った時に支え合えるつながりづくりに

まちスポとやま



令和6年度富山県女性のつながりサポート事業のイベントが7月より始まりました。この事業ではまちなかサロンの登録団体と提携して、無料茶話会や個別相談会などを行います。7月は「Happy産後ケア」、「TOMONI」の2団体にご協力いただきました。悩みについて声に出して話してみたり、アンケートの回答をお願いしたり、今回は子育てママさんならではの悩みが多く見受けられたように感じました。この取り組みは今年度は毎月2回ずつ行います。まちなかサロンでは活動団体の世代の幅も広いので、引き続きいろんな団体に協力していただき、多世代の女性の悩みについても理解を深めていけたらと思います。



よく眠れない  
十分な栄養が  
取れていない

業務受託期間:2024年7月～2025年1月  
主催:まちスポとやま  
共催:富山県・(公財)富山県女性財団  
協力:Happy産後ケア・TOMONI(7月)

能登半島地震復興支援 交流スペースイベント  
能登のお酒チャリティー試飲会「飛騨かかしの会」



まちスポ飛騨高山



開催日時:2024年6月30日(日)13:00～17:00  
会場:まちスポ飛騨高山  
出席人数:15名

飛騨かかしの会による、能登のお酒チャリティー試飲会が6月30日に開催されました。飛騨かかしの会は、能登半島のためになにかできないかと考えて集まった、飛騨の有志団体です。これまでに映画の上映会を開催しており、今回はまちスポでチャリティー試飲会が開催されました。当日はあいにくの雨でしたが15名が来館し、能登のお酒を楽しみました。日本酒のほかに、梅酒や50年前の貴重なお酒もあり、参加者はお酒の説明を聞きながら飲み比べをしていました。また、能登半島各地の観光パンフレットなども展示されており、能登半島について知るきっかけにもなりました。